

質問に対する回答について

○サウンディング型市場調査の方法について

個別ヒアリングについて

質問： 個別ヒアリングは、庭園都市推進課以外に、どなたか出席されますか。

回答： 岡山操車場跡地のエリアマネジメントに関連する政策部局、財産管理部局、医療政策部局及び区役所管理部局等の参加を予定しています。

著作権、知的財産権等について

質問： 提案資料だけでなく、本サウンディング型市場調査で提案するアイデア及びデザイン等の著作権あるいは知的財産権等も、提案者側にあると考えてよろしいでしょうか？

回答： 提案者の提出書類全てにおいて、ご質問と同様と考えております。

○サウンディング型市場調査の内容等について

公園の収支について

質問： ・現在の公園運営にかかわる収入(施設利用料、駐車場利用料等)及び支出(維持管理費)の内訳について、可能な範囲で提供をお願いします。

・管理コストの低減を期待しておられますが、緑の維持管理費、管理棟維持管理費他、具体的に年間通常管理コストをいくら見込んで計画されておられますか。

回答： 現時点でお示しできる資料を掲載します(別添1)。なお、今後追加で提供できる資料があれば、本ホームページにて掲載します。

公園の年間利用者数、イベント実績について

質問： ・別紙 3「公園の主な施設概要」に記載以外の実績はありますか。

・提案するために岡山ドームでのイベント実績詳細を教えてください。

回答： 公園施設の一部と第1、第2駐車場(平面駐車場)が供用済みですが、いずれも別紙3に記載した以上の実績を集計したものはございません。なお、岡山ドーム及び多目的広場の利用実績について、現時点でお示しできる資料は別添2のとおりです。今後追加で提供できる資料があれば、本ホームページにて掲載します。

防災機能について

質問： 広域避難場所の指定がされておりますが、計画避難者 37.4 千人を想定した食料などの備蓄品の確保は事業者負担になりますか。

回答： 食料などの備蓄品は、岡山市が確保する予定です。

質問：避難者の収容場所は岡山ドームや多目的広場、芝生広場の想定でよろしいか。

回答：大規模災害時の緊急避難場所として、主に岡山ドーム、多目的広場及び芝生広場等を想定しています。ただし、本公園は地域防災拠点としての役割を考慮し、避難日数は1日までとし、速やかに地域防災拠点としての利用を開始できるよう、移動の安全性が確保され次第、周辺の一次避難地や生活避難所などに避難者を誘導する計画としています(別添3)。

緑の維持管理について

質問：・実施概要 P.6 に「緑の維持管理は特定の団体が一定程度関与する」との記載がありますが、具体的な団体名と関与の度合いをお教えてください。また、維持管理にかかる費用負担は当団体が担う認識でよろしいでしょうか。

- ・別紙4に記載の「樹木植物のプロ」は上記団体の認識でよろしいでしょうか。
- ・緑の維持管理については特定の団体が一定程度関与することを見込んでいるとありますが(実施要領 P.6 参照)、具体的に教えてください。また、緑の維持管理費は管理コストの低減に大いに関わってくる為、提案内容によっては特定の団体が外れる可能性はあるのでしょうか。
- ・緑の維持管理について見込んでいる特定の団体とはどちらの団体でしょうか。また、どの程度の関与となりますか。

回答：特定の団体については、岡山市が公園緑地事業及び緑化推進事業の発展・振興を図るために設立した当市の出資法人を指しており、この団体が担う業務として、樹木や芝生等の緑の剪定、防除、草刈、散水及び清掃業務などを想定しています。これらに係る費用の負担者や、当該団体の関与の可否等については未定であり、本調査の結果を踏まえ、適用する管理・運営制度と合わせて判断する予定です。

また、別紙4に記載の「樹木植物のプロ」は上記団体を想定しています。

活用準備会について

質問：・岡山西部総合公園(仮称)活用準備会の構成メンバーの詳細および活動状況をお教えてください。また、公園の利活用方法について方針など決まっていればお教えてください。

- ・活用準備会で検討されてきた公園利用に関する検討結果の内容を教えてください。

回答：準備会の委員は、学識経験者、教育関係、地元町内会、利用団体及び岡山市(事業政策課、北区役所地域整備課、庭園都市推進課)で構成されています。

準備会は、公園の有効活用により賑わいを創出するとともに、公園利用者の利便の向上を図ることを目的としており、これまでに主としてイベントを含めた公園の利活用方法や、それらに参加する多様な団体の連携などについて検討しています。

公園での活動は、公園の新しい使い方を提案する社会実験として、市民ニーズのアンケート結果に基づき、「子ども」「健康」「農園」をテーマに取り組んでおり、年2回の大型イベントと、月に数回の中小イベントを継続的に実施しています。最近では、コロナ禍でも開催できるキャンプ体験ができるイベントを開催しました(別添4, 5)。

現段階では、このようなイベントを通じて公園の利活用方法を検討するための問題点やノウハウを蓄積している状況です。

収入源確保の取り組みについて

質問：・広告事業とネーミングライツの導入は決定しているということによろしいですか。

- ・広告事業やネーミングライツの導入について、企業選定にあたり地元企業優先などの意向はございますか。
- ・広告収入について、近隣地域における同種の事例や実績を把握していればご教示ください。
- ・ネーミングライツについて、市内の同種又は類似の実績(内容・金額)についてご教示ください。

回答： 広告事業とネーミングライツの導入は、歳入確保の観点から是非実施したいと考えており、その実現可能性について民間事業者の考えを伺いたいと考えております。企業選定時において、地元企業を優先する評価項目の採否については現在未定であり、他都市の状況や民間事業者の考えを踏まえ、今後判断したいと考えています。

また、近隣地域における広告収入の事例や実績は、把握しておりません。

なお、ネーミングライツにおける市内の同種又は類似の事例については、岡山県が岡山県総合グラウンドで実施しており、同県のホームページを参考にしてください。

<https://www.pref.okayama.jp/page/432001.html>

管理棟について

質問：・管理棟の用途について、隣接する商業施設ランチ内ハッシュタグと酷似しておりますが、どのような差別化を考えておられますか。

- ・管理棟の活用方法について具体的に検討するために、管理棟の実施設設計図書の提供をお願いできますか(特に仕上表及び、設備図面一式)。

回答： 管理棟は公園内に位置するため、公園をはじめとするインフォメーション機能を有する拠点であるとともに、無料で使用できるスペースを多く備える公共施設であることから、たくさんの方が緑を感じながら自由に憩い、集い、楽しむことができる施設として役割を担うことを期待しております。

また、管理棟の設計図面は別添6のとおりです。これ以外の図面が必要であれば、個別にお問い合わせください。なお、計画のため実際と異なる場合があります。

提案内容について

質問： 別紙 4 に雨の日でも楽しめる公園という旨の記載がありますが、子ども向けの有料施設の導入を視野に入れることは問題ないですか。

回答： 施設整備を伴う提案も可能です。なお、本公園の建ぺい率は 5% で、公園完成時は 4.2% の予定です。

質問： キッチンカーや臨時店舗の出店を行う場合、芝生エリアへの車両や仮設備等の乗り入れは可能でしょうか。また、可能な場合は芝生の養生が必要になりますか。

回答： 芝生への影響を勘案して、キッチンカー乗り入れによる出店は考えておりませんが、芝生の保護等を考慮した車両や仮設備の設置が可能となるようなアイデアやノウハウを広く伺うことで、検討したいと考えております。

資料提供について

質問： 公園ランドスケープ全体活用方法について具体的に検討するために、公園全体の高低差や植栽計画、設備配置のわかる資料の提供をお願いしますか。

回答： 別添 7 のとおりです。なお、計画のため実際と異なる場合があります。

管理・運営手法について

質問： 手法としての指定管理者制度やパーク PFI 等様々な可能性が考えられますが、方針として決定していることはありますか。

回答： 現在のところ、導入する管理・運営手法について決定している方針はございません。本調査結果を参考に、方針を決定する予定です。

○その他

調査結果の公表について

質問： 本調査結果の公表の方法及び内容についてはどのように考えておられますか。

回答： 調査結果の公表内容については、提案者の参加者数、業種、管理・運営手法等の主な提案内容及び今後の予定を市のホームページにて公表する予定です。なお、提案者の名称、アイデア及びノウハウに係る内容は原則非公表とし、事前に提案者あて公表内容の確認を行います。